

NO. 320 〔当機立断〕 とうき りつだん

＜ 意味 ＞ 機会をとらえて、素早く決断すること。
「機に当たりて、^{たちどころ}立^{だん}に断ず」と訓読する。

語 釈：「機」は時機・機会の意。「当機」は機に臨むこと。「立」は即刻、直ちにの意。「立断」ですばやく決断すること。

一 言：トランプ大統領が2度目の就任をしてから1か月になりますが、矢継ぎ早に政策を繰り出して世界中を驚かせ翻弄しています。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」